

国土交通大臣 大畠 章宏 様

地域主権の確立、そのシンボルとして

御堂筋の早期移管の実現について

要望書

平成 23 年 7 月 28 日

大阪市

地域主権の確立、そのシンボルとして

御堂筋（直轄国道）の早期移管の実現について

御堂筋は、昭和12年に大阪市民の多大な協力のもと受益者負担金制度により建設され、市民が作った財産ともいえる道路であります。昭和33年からは国土交通省の管理する直轄国道となっております。

平成20年6月の「地方分権改革推進要綱」の発表後において、平成20年10月に他の道路に先駆けて「御堂筋の移管」について国に要望させていただいたところです。

これを受け、御堂筋については、平成21年2月から国土交通省近畿地方整備局と大阪市による「御堂筋の移管に向けた協議会」を個別に設置し、移管にあたっての課題について確認を進め、これまでの協議の結果、課題について概ね解決済みとなってきております。

今後は、大阪市内中心部の骨格をなす御堂筋を、「周辺道路と一体管理」し、道路とまちが一体となって、御堂筋及び周辺のまちづくりをすすめることができるものと期待しております。

また、「市民に親しまれる場」や「沿道の魅力あるまちなみの形成」に加えて、その象徴的な取り組みとして、御堂筋を世界的なデザインストリートとするため、様々な施策をクリエイターや沿道企業・市民とともに一体的に実施することにより、大阪の新しい都市魅力を引き出し、御堂筋のブランド力の向上を図ってまいります。

国におかれても地域主権改革を進めておられる中、「地域主権の確立」に向けた象徴的な取組として、道路について御堂筋（直轄国道）を他路線に先行して平成24年度当初には移管をしていただきたく、ここに強く要望いたします。

平成23年7月28日

大阪市長 平松邦夫

世界に誇る御堂筋に向けて



御堂筋らしい風格ある都市景観

クリエイティブ・デザイン



クリエイティブ・デザインによる人々が憩い・楽しめる賑わいの創出



世界の関心を集めるクリエイティブ・デザインビジネス

プロ

デザインストリート 「Creative Design」

～風格があり、新たな価値を生み出すデザインストリート～

- 御堂筋らしい風格ある都市景観
- クリエイティブ・デザインによる人々が憩い・楽しめる賑わいの創出
- 世界の関心を集めるクリエイティブ・デザインビジネス

セミプロ

ステージストリート 「Stage」

～多様な活動が日々、繰り広げられるステージストリート～

- パフォーマンス等の舞台としての活用による賑わいの創出
- 舞台芸術によるアメニティ充実



パフォーマンス等の舞台としての活用による賑わいの創出

パフォーマー、アクター等



写真: NY市観光局HP



舞台芸術によるアメニティ充実

世界に誇る御堂筋

アマチュア

イベントストリート 「Event」

～市民参加型のイベントが繰り広げられるイベントストリート～

- 市民・企業に支えられるイベント

市民・企業



市民・企業に支えられるイベント(写真:左/御堂筋Kappo、右/御堂筋イルミネーション)



ブロードウェイ(アメリカ・NY) ～世界一のミュージカル・ストリート～

before After(社会実験中)

ブロードウェイらしい景観とミュージカルによる賑わい

歩行者を中心とした空間づくり(写真は社会実験)

シャンゼリゼ通り(フランス・パリ) ～世界の観光客が訪れるパリのシンボルストリート～

統一された景観

軒を連ねるブランドショップ

オープンカフェ等による賑わい

美しい夜間景観

写真:パリ観光局HP